

主催者としての想い



成仏寺 住職
安部 暁昇 さん

成仏寺の修正鬼会に対する想いや経験については、誰にも負けないものがあります。しかし、お寺は無理をして続けていたので限界を迎える前にと、2年前は苦渋の選択で一旦休むことになりました。

今回、地域の方達のご協力で再開できたことを、心から感謝しています。地域の皆さんが修正鬼会を楽しんでいる姿を見られて、開催して本当に良かったと思います。また、私自身も修正鬼会を行ってみて、やっぱり楽しかったので、末永く続けていきたいと考えています。

この機会に、市民のみなさんにも関連イベントに参加していただき、自分の心に刻み込まれた六郷満山文化への想いと向き合ってください。



国東半島宇佐地域・六郷満山開山1300年誘客キャンペーン実行委員会
事務局長 吉田 隆一
4年ぶりに成仏寺修正鬼会が開催できたのは、成仏地区の皆さんの中に根付いていた修正鬼会という六郷満山文化への強い想いがあつたからではないでしょうか。何も成仏地区の皆さんが特別なのではなく、六郷満山文化を育んできた国東半島に住む、私たち一人ひとりの心の中にも、六郷満山文化が深く刻み込まれています。今年、六郷満山開山1300年という記念の年にあたり、関連イベントがたくさん開催されます。この機会に、市民のみなさんにも関連イベントに参加していただき、自分の心に刻み込まれた六郷満山文化への想いと向き合ってください。

皆さんの心の中にもきっと六郷満山文化への想いが刻み込まれているはず

おすすめイベント

「僧侶と歩く 六郷満山峯入り」

4月から6月まで開催されている峯入りは、初心者コース「霊場めぐり編（全行程48km）」と上級者コース「峯道編（全行程90km）」の2コースをご用意しています。また、全行程を巡る4泊5日、前半行程だけ巡る2泊3日と後半行程だけを巡る2泊3日の3パターンを用意しています。

その他にも、たくさんのイベントをご用意していますので、ぜひ参加してください。



【問合先】国東半島宇佐地域・六郷満山開山1300年誘客キャンペーン実行委員会
☎0978-72-5007

修正鬼会に対する私の想い



藤原一彦さん

休止のときの地域の想いも住職が苦しんでいたことも知っているので、何とも言えない気持ちでした。今回再開して、若いタイレシに継続していきたい気持ちがあるので、タイレシのOBとして今後も応援していきたいと思っています。



河野幸子さん

修正鬼会に関わるようになったのは、ここ2、3回のことだったので、出事が無くなって楽になったと思っていました。しかし、六郷満山の峯入りとかがあり、周りと話す内にやらないといけないものだと気がきました。今回、修正鬼会にたくさんの人が来てくれてとても良かったと思います。



郷司和人さん

私は、下成仏地区の檀家なので、鬼が家に来ることは無いですが、鬼の面の飾りなどを長年担当してきました。今回再開されて、私が草で編んだカツラを被った鬼が、暴れ回る姿を久しぶりに見られて、非常に嬉しかったです。



小原ミヨ子さん

ずっと息子がタイレシで活躍する姿を、孫と一緒に観るのを楽しみにしていたので、休止の時は寂しくて仕方なかったです。今回再開されることが嬉しくて、食事の準備などに参加しました。これからも自分にできることは手伝っていききたいと思っています。



猪部敬彦さん

修正鬼会は、確かにお寺の行事だけど、我々の祖先がずっと関わってきたものなので、地域のものでもあると思っています。昔から続いてきたものを簡単には辞めてはならないと思っていたので、再開できて非常に嬉しかったです。



麻生淑子さん

地域の人がやりたい気持ちがあつたので、休止になって残念でした。今回準備をしてみても、時間がかかったので、前もって準備を始めるのが良いと感じたのと、タイレシをしている息子を含め仕事をしている人達を参加しやすいように日程調整も必要だと思いました。



藤原博明さん

大松明作りに長年かわってきたが、一緒に作業をして来た人達が年を取って作業がきつくなっており、休止のときは仕方ないのかなと思いました。今回再開できて良かったのですが、他の地区からの協力も考えていかないといけないと思います。



猪部よしのさん

あれだけ大変な修正鬼会の準備を行ってきたことで、地域に強い団結力が生まれ、地域おこし活動など他にも良い影響をもたらしてきたと思います。修正鬼会が無くなるということは、成仏地区の火が消えることと同じだと思うので、末永く続けていきたいです。